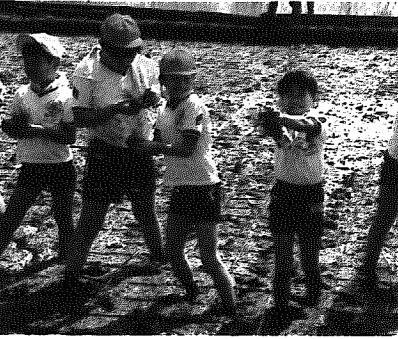


先日七日、和納小学校の学校田で児童全員により、田植えが行われました。

早朝 P.T.A.役員が昔ながらの型つ

けをした田んぼに子どもたちは、各班(和納美班)に分かれ作業開始。

初めて田植えを経験した子どもも多く、泥んこになりながらも一本一本丁寧に植付けをしました。秋に収穫されるモチ米は、文化祭のバザーやモチつき大会に利用されるということで、稲刈りを今から楽しみにしていました。



赤組ガンバレー！白組ガンバレー！

→ 村内両小学校で大運動会 →

先日十七日、村内両小学校で「大運動会」が行われました。当日は、朝方まで雨が降り、開催が心配されたものの、日中は素晴らしい晴天に恵まれました。会場となった和納・岩室小学校グラウンドでは、最初の応援合戦にはじまり、100メートルリレー・紅白対抗リレーそしてPTA参加の競技などプログラムは盛り沢山。

参加した児童や応援に駆けつけた家族の大きな声援が、一日中グランンドにこだましていました。



みんなで“よもぎだんご”をつくりました。

四月二十三日、和納保育園ひまわり組(五歳児)は、よもぎだんご作りに挑戦。

よもぎの香りがする保育室で、楽しそうにこねている姿が、とても印象的でした。



新緑をいっぱいに浴びて

→ 村民歩け歩け大会 →

絶好のハイキング日和となつた先月十日、村民歩け歩け大会が行されました。

思いおもいの服装で丸小山緑地広場に集まつた参加者は五百人を超え、保健婦の指導のもとリズム体操を入念に行つた後、それぞれのコースへ出発しました。

今年は、いつものコースに加え「多宝山登山コース」が新設され、早朝より「十ヶ岳」の会の人たちによって整備された登山道を一時間かけてゆっくりと登りました。中には、多宝山を初めて登る参加者も多く、「こんなに急だとは思わなかつた」「疲れたけど



「むかしば、ワラビはあつてもこんな「ゴミ」はなかつた」

→ 「林道岩室・金池線」で、岩室・石瀬地区が一斉清掃 →

「不法投棄禁止」の看板や有刺鉄線があるにもかかわらず、林道脇に捨てられるゴミが後を絶た

ず、対策に苦慮していた岩室・石瀬集落では、村と合同で、林道岩室・金池線の一斉清掃を実施しま

した。

四月二十六日に「岩室ボランティアの会」が、翌二十七日に石瀬集落が、それぞれ実施。林道脇には、家庭から出るゴミがほとんどですが、バイクや自転車など、あわせて数十台も投棄されていました。(写真下)

この現状を目の当たりにした参加者は、「こんなところにこんな物を捨てるとは…。むかしば、わらびはあつてもゴミはなかつた」と嘆いていました。

今後村でも、パトロールを一層強化する予定ですが、一人ひとりのマナーの問題です。お互いに注意しましょう。



▲林道脇に捨てられたゴミを捨てる参加者

